

エリアマネジメント関連

件名(受託年度)	検討主体	弊社契約先	概要
「鎌ヶ谷駅東口プロジェクト」(平成10年度～現在)	個人地権者(鎌ヶ谷駅東口駅前換地地権者)	三井住友建設(株)、NPO法人KAOの会	 <p>市施行土地区画整理事業に伴い鎌ヶ谷駅東口駅前広場に面した換地の地権者の等価交換型土地活用（共同ビル化）、及び整備後の民地及び公共施設（駅前広場）を一体的に管理運営する組織づくりをコンサルティング。NPO法人設立及び同法人事業計画を作成し、その運営を現在も支援。H17年度土地活用モデル大賞で国土交通大臣賞を受賞。平成23年度からは地元自治会、商店会、及び同NPOにて「ふるさとづくり推進協議会」を設立し、同会にてまちづくり活動の実践を行っている。</p>
「エキサイトよこはま2」実現化方策検討業務エリアマネジメント分野(平成21～22年度)	横浜市	(株)三菱地所設計	 <p>横浜駅大改造計画（旧計画名称）に伴い、横浜駅東西エリアの都市開発・基盤整備計画、及び防災、環境、エリアマネジメント等の検討に関する業務をUR及び三菱地所設計にて受託。弊社はそのうちエリアマネジメントに関する業務について契約先企業を支援。関係各社の意向、現状、将来構想等をもとに、共通項となるまちのめざすべき価値について、関係するインフラ事業やパブリックスペースの利活用、管理体制等について事例研究等を含めて検討支援した。</p>
「銀座ミツパチプロジェクト」活動支援(平成21年度～平成27年度)	NPO法人銀座ミツパチプロジェクト	NPO法人銀座ミツパチプロジェクト	 <p>都市型養蜂の実践及び生物多様性に関する啓発等を行う同法人について、農水省国庫補助事業、経産省事業の活用を通して同法人が有する理念やノウハウの理論構築を支援。経産省「ソーシャルビジネス企業連携事業」においては事務局業務を担うと共に、「銀ばちモデル マニュアル作成」を担当。同法人ノウハウの体系整理、及び国内他都市（札幌、仙台、名古屋、北九州等）の同種活動団体へのノウハウ移転を後方支援した。</p>
「海老名扇町」エリアマネジメント関連業務(平成26年度～平成28年度)	海老名駅西口土地区画整理事業組合、(一社)海老名扇町エリアマネジメント	(株)リコー	 <p>海老名駅西口土地区画整理事業に基づく、地権者主体のまちづくり運営組織について、その理念づくりから事業戦略、組織設立、対外的PR等、エリアマネジメント関連業務を、同事業協力者であるリコー社から受託。平成26年11月に「一般社団法人海老名扇町エリアマネジメント」を設立、平成27年11月に街びらきした。その後、同社団法人の運営について、日々の活動の記録及び関係者報告用のひな型作成等、事務局支援を実施した。</p>
「納屋橋東再開発事業」(平成23年度～令和元年度)	納屋橋東第一種市街地再開発事業組合	三井物産(株)、大日本土木(株)、納屋橋東第一種市街地再開発事業組合	 <p>組合施行法定再開発事業の特定業務代行等への応募に関し、地権者である大日本土木、及び三井物産と共にコンセプトメイキング、コンサルチーム編成、事業計画を実施。組合事業期間中は、エリアマネジメントの観点で、空間、体制、ルールに関する検討業務を担当。芸術系大学をはじめテナント誘致活動も実践。竣工後約3年間に亘り、まちづくり推進体制の構築（オーナー系エリマネ組織「テラスセ納屋橋発展会」、住民自治会「テラスセ納屋橋住民交流会」、地域連携組織「川縁会」の設立支援）及び活動支援を担当。地権者企業や住民を構成員とする組織運営支援を行った。</p>
「袖ヶ浦プロジェクト」(平成27年度～平成29年度)	東京セキスイハイム(株)	東京セキスイハイム(株)	 <p>袖ヶ浦駅前の土地区画整理事業保留地を取得する顧客企業からの依頼で、同保留地で開発する住宅街のタウンマネジメントについて戦略構築。団地型の管理組合法人を設立し、共有地及び共同管理区域の管理運営に関する規約・細則等を作成。民設型の講演空間や専用区画が連続する歩行者専用通路などを活かした諸活動を、別途設立する任意組織（倶楽部型）で担うなどの仕組みを組み込み販売した。</p>
みなとアクルスにおけるエリアマネジメント検討業務(平成27年度～平成30年度)	当該開発地地権者企業	東邦ガス(株)、東邦不動産(株)	 <p>顧客企業所有地の開発に関し、エリアマネジメントに関する検討支援をリコージャパン株式会社と共に担当。地区は商業施設、集合住宅、エネルギーセンター、スポーツ施設等により構成される。大企業を主体とした体制、まちづくりコンセプトに合致した取り組み内容について、まちびらきに向けて防災防犯、環境、賑わい、及び公共的空間の管理運営について検討を進め、平成30年9月に任意組織のエリアマネジメント組織「みなとアクルスまちづくり推進協議会」を関係4企業で設立。みなとアクルスのパブリックスペースを活用した公益的なまちづくり活動を始動した。</p>
鹿島田地域におけるエリアマネジメント検討業務(平成29年度～現在)	三井不動産(株)、地域関係者	三井不動産(株)、エリアマネジメント組織「鹿島田デイズ」	 <p>新川崎・鹿島田地域で80年代から開発を行ってきた同社として、真に地域社会にとって相応しいエリアマネジメントの体制及び仕組みはどうあるべきか研究、実践すべく当社に依頼。地域既存団体等のまちづくりに関する取組み状況や、地域キーマンのスタンス等を踏まえ、目指すべき姿や検証の視点を仮説立てた上で、「生み、育て、続ける」ための支援を弊社が担う。平成30年10月に任意組織形態で地域キーマンを幹事としたエリアマネジメント組織「鹿島田デイズ」を設立。同年11月に地域の拠点としてコワーキングカフェ『鹿島田 DAYS』を開業し、毎週木曜日夜に「鹿島田 de ナイト」「鹿島田 de トーク」と銘じた交流プログラムを開催。令和元年6月には地域住民を対象とした「鹿島田デイズ サポーターズクラブ」設立を発表。地域住民の輪を徐々に広げる試みを続けている。</p>